

# 「ごみと環境の出前講座」

## を受講された園児の保護者のみなさまへ

ごみを減らすための3つのキーワード  
3 R(さんあーる)

『リデュース』  
『リユース』  
『リサイクル』



今日は子どもたちにもできるごみを少なくする方法を3つお話ししました。  
これは幼児向け『3 R』となっています。

『3 R』という言葉は難しいので『みえるくんとのお約束』としています。  
是非ご家庭でもお子様と一緒に取り組んでいただけたらと思います。



**みえるくんとのおやくそく**

- ごはんはぜんぶたべよう
- ものをたいせつにしよう
- なかまどうしにわけよう

そうすればごみがすくなくなるよ



### ごはんはぜんぶたべよう



←これは「Reduce (リデュース)」  
「ごみを作らないこと」です。

ごはんを全部食べればごみは出ません。  
もし残ってしまっても次の日食べてごみにしない  
ようにすることや、また作りすぎないこともリ  
デュースになります。

### ものをたいせつにしよう



←これは「Reuse (リユース)」  
「ものを大切にくり返し使うこと」です。

おもちゃや絵本など大切にしていれば使わなくなった  
としても誰かにお譲りし、次の方、そのまた次の方へ  
と長く使うことができます。

### なかまどうしにわけよう



←これは「Recycle (リサイクル)」  
「分けて資源にすること」です。

お絵描きした紙、折り紙などはごみにしないで紙資  
源の回収日に出してください。  
ビン・カン、ペットボトルなども分けて出してくだ  
さい。

# 収集のオジさんからのお願い



「スプレー缶」「ガスライター」  
「リチウムイオンバッテリー」  
を燃やせないごみとして出さない  
ください！！



【ごみ収集車の車両火災の原因になります】



清掃工場へ運搬中の燃やせないごみ収集車両にて、スプレー缶が原因とみられる車両火災が発生しました。

この火災によるけが人や他への延焼はありませんでしたが、収集車両に被害がありました。

過去の車両火災では、「燃やせないごみ」の中からスプレー缶やガスライターが大量に見つかりました。また、他市では、混入したリチウムイオンバッテリー等が原因となり、火災が発生した事例もあります。これらが「燃やせないごみ」に入っていると、収集車の中で圧縮される時に火災が発生します。

車両火災が発生しますと、周囲にいらした方や周辺の住宅に被害が及ぶ可能性があり、大変危険です。また、収集車両が損傷によりごみの収集に大幅な遅れを来すばかりか、作業員が大けがを負う可能性もあります。

みなさん 今後ごみの分別徹底による事故の発生防止にご協力をお願いいたします。

どうしても出てしまった生ごみは・・・

**生ごみ処理機使ってみませんか**

町田市では生ごみ処理機等の購入費の補助を行っています。

利用者の方からは

『ごみ袋が小さくなった』『生ごみの臭いがほとんどしない』『カラス被害も減った』  
などのご意見いただいております。ご興味ある方はお気軽にお問い合わせください。

【お問合せ】町田市 環境資源部 環境政策課 3R推進係 042-797-0530

補助は  
購入金額の 1/2 以内で  
2万円まで



コンパクトで  
おしゃれなものも  
あります。

**YouTube・SNS やっています！**



町田市ごみナクナーレ (町田市公式)



X (旧Twitter)

ごみナクナーレ (町田市公式)



さんあーるチャンネル



- ・ごみ収集車のうた
- ・スケルトンごみ収集車“みえるくん”
- ・わかりにくい、ごみの分別 など

